（作成者：クリニカルパス専門部会）

バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術(BRTO)を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師

配付日

	入院：1病日 ／ 治療2日前	2病日 ／ 治療1日前	3病日 ／ 治療前	3病日 ／ 治療後	4病日 ／ 治療後1日目	5病日 ／ 治療後2日目	6～9病日 ／ ～ ／ 治療後3～6日目	10病日退院 ／ 治療後7日目	【退院後の生活について】
達成目標	・治療について理解できる			・吐血がない ・下血がない				・退院指導の内容を理解できる	・定期的な通院を継続してください ・現在内服中の薬は、退院後も内服を続けます。利尿剤などの大切な薬があるので、自己判断で中断せず、医師の指示通りに内服して下さい ・病気の性質上、低栄養になることがあります。食事は、3食規則的にバランスよく食べるようにしてください ・治療、入院によって体力が低下し、下肢の筋力低下も考えられます。無理せず少しずつ活動を広げ、体力の回復に努めてください。また、歩行時はゆっくり動くことを意識して、転倒に注意してください ・肝臓病では飲酒が命取りになることがあります。禁酒を心掛けてください ・緩下剤であるラクツロースを内服し、毎日排便があるように調整して下さい（必要時） ・感染症にり患すると、体力が奪われ、病状を悪化させる危険性が高まります。マスク着用、外出後の手洗い・うがいを必ず行ってください 以下の症状がある時はご連絡ください ・吐気があり食欲がない ・腹痛がある ・黒い便が出る ・2日以上便が出ない（便秘） ・手足などにむくみが出てきた ・肌や目が黄色くなった ・手が震えたり、意識がはっきりせず、会話・行動・書字がいつもと違う ・吐血した ・体調がすぐれない 【緊急連絡先】 ・平日時間内（8：30～17：00） 消化器内科外来： 0985-85-9883 ・土日・祝日、時間外 3階西病棟：0985-85-1745 5階西病棟：0985-85-1747
内服	・入院時に薬剤師より持参薬および服薬状況について確認します								
手術（IVR）			血管造影室で治療します						
注射			・点滴をします				・医師の許可後、点滴を抜きます		
検査	・採血 ・尿検査	・採血（ICG）		・採血（3時間後）	・採血 ・尿検査		・採血（術後4日目、6日目） ・尿検査（術後4日目、6日目）		
	・レントゲン								
	・体重測定								
処置		・臍の下から太ももまでを除毛します ・両足の甲に、治療後の血流確認のための印をつけます	・尿の管を入れます	・医師の診察後に穿刺部の圧迫を解除し、尿の管を抜きます					
食事	・制限はありません		・飲食はできません	・飲水できます ・治療後3時間を経て、食事ができます	・制限はありません				
活動・安静	・制限はありません			・治療後3時間はベッド上安静です。その後は制限はありません ・初めて歩くときは看護師が付き添います	・制限はありません				
清潔		・除毛後にシャワー浴をしてください	・シャワー浴はできません		・身体を拭きます	・シャワー浴ができます			
説明	・医師が治療の説明をします ・看護師が、感染予防、転倒・転落予防について説明します ・入院オリエンテーションを行います ・患者用クリニカルパスを用いて、治療スケジュールについて説明します							・退院後の生活について説明します	
その他	・マニキュアは落としてください 【必要物品】 ・T字帯1枚　・水またはお茶500ml　2本　・ストロー1本 ・バスタオル1枚			・痛みや発熱、吐き気があれば、我慢せずにお知らせください					

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

宮崎大学医学部附属病院
2023年2月承認
2025年3月更新